

荒川の人

第270回

風化させまい1942年4月18日の記憶。
尾久初空襲の体験を後世に伝える最後の語り部。

尾久初空襲を語り継ぐ会会員 堀川 喜四雄さん

1933年(昭和8年)東尾久出身。国民学校4年生の時に自宅で米軍機による「本土初空襲」に遭う。区内でも実態が広く知られてこなかった尾久初空襲の記憶の継承に努める。語り部として活動する一方、2003年荒川健康クラブを立ち上げ、荒川マジッククラブでは仲間たちとともにボランティア活動に取り組む。スポーツ吹矢は二段の腕前。早稲田大学政治経済学部卒。経営倫理士。

太 平洋戦争の米軍機による本土初空襲の地のひとつであり、初弾地となったのが現在の東尾久8丁目尾久橋たもと付近でした。横須賀・名古屋などと合わせ計88人が犠牲となり、その後の戦局に大きな影響を与えた尾久初空襲から80年。自らの体験を通して戦争の愚かさ、平和の尊さを訴える堀川喜四雄さんにお話を伺いました。

胸の奥にしまい込んだ原体験と歴史に埋もれてきた空襲の事実

腕のいい大工の棟梁の父のもと、5人兄弟の4番目として育った堀川さん。真珠湾攻撃から約4ヶ月後の1942年(昭和17年)4月18日、下町らしい町並みと原っぱが広がるのどかな尾久の空を切り裂くように突如現れた不穏な機体によって惨劇はもたらされました。

「その日は土曜日で学校から帰ってくると母は出掛け不在だったものですから、1人で留守番をしていました。端午の節句が近いこともあり、五月人形の鍾馗(しょうき)様の刀で遊んでいたところを『ドカーン』です。一瞬で家の中が真っ暗になり、その数秒後には辺り一面が火の海になっていました」と、被災時の様子を克明に語る堀川さん。慌てて火を消そうとしましたが風呂には水がなく、必死の思いで流し台の高窓から外へ飛び降り、近所の女性と一緒に裸足のまま川向こうの足立区まで逃げ延びたといいます。

前年の真珠湾攻撃の反撃を目的に昼12時20分頃、超低空で飛来した米軍の爆撃機B25。投下された爆弾は隣家を直撃し、仲良しだった男の子(当時8歳)が家の下敷きになり命を落としました。九死に一生を得た堀川さんですが、自宅は焼夷弾に

よって焼き尽くされてしまいました。死者10人、重軽傷者48人、全焼全壊52戸の被害が出たとされる尾久初空襲は国民に動搖が広がることを恐れた軍によって詳細が伏せられ、新聞でも「被害軽微」と報じられるだけでした。

「空襲を受けた場所は立ち入り禁止になり、大人たちから『余計なことを言うな』と口止めされました。思い出すのもつらい体験だったので口外したいとは思わなかったですね。妻や子どもにさえ明かしてきませんでした」

それでも自らの原体験を伝えようと決心したのは、空襲を後世に語り継ぐことが戦禍を生き残った者の責任だと、強く思うようになったから。堀川さんは10年ほど前から「尾久初空襲を語り継ぐ会」の会員となり、語り部として区内の小中学校の公開授業やイベントで尾久初空襲の体験とともに平和の大切さを訴え続けています。児童、生徒たちはもちろんのこと、大人たちも日本で初めて空襲を受けたのが東尾久だったという事実をはじめて知る人がほとんどだといいます。

私たちの町で起きた80年前の悲劇をひとりでも多くの人に知ってほしい

尾久初空襲を語り継ぐ会の中でも実際に被災した語り部は1人だけになってしまいましたが、堀川さんは会社員を退職後、西日暮里にある「太平洋美術会」で習い始めた趣味の油絵を通して尾久初空襲を語り継いでいこうと力を尽くしています。これまでに描き上げた油絵は3点。昨年4月にはゆいの森あらかわで開催されたパネル展に展示され、来場者に体験を語りました。

また、荒川区出身の紙芝居師・三橋とらさんの



紙芝居「おじいさんの絵」は堀川さんの体験をもとにした作品であり、堀川さん自作の油絵が使われるなど、長年語られることのなかった尾久初空襲を幅広い世代へ語り継ぐ架け橋になっています。現在、命からがら逃げる様子を描いた油絵を制作しているそうです。

母親の実家がある新潟県妙高市への疎開と3年間の転勤を除いて、人生の大半を荒川区とともに歩んできました。つらい体験があってなお、離れなかかったのは人情に厚い地域のあたたかさがあったからこそ。堀川さんは最後の体験者として、これからも尾久初空襲を語り継いでいきます。



記憶をたどりながら描かれた油絵。



堀川喜四雄さんの
お気に入りの一冊

人新世の「資本論」
著者:斎藤幸平(集英社新書)

本はネットで購入すること多くなりましたが、ゆいの森あらかわはよく利用します。

歓送迎会や卒業式、謝恩会、
小中学校のスポーツクラブ卒団式、子供会に♪

アートホテル日暮里
ラングウッドの
歓送迎会プラン

お料理は和・洋・中・各種折衷コースの中から
お選びいただけます。(10名様より承ります)
新型コロナ対策を実施しております。
安心してご来館ください。

2時間
飲み放題付
¥7,700~

ART HOTEL
NIPPORI
Lingwood

アートホテル日暮里 ラングウッド



〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5
TEL.(03)3803-1234(代表)



レストラン利用もお得！

レストランランチタイム限定!!

ご飲食代より

10%OFF

有効期間 / 2022年4月30日

※レストランセリオ・割烹みなどのご利用不可。

※他特典との併用不可。

※ご清算後のご提示は対象外となります。

【交通のご案内】日暮里駅南改札口 徒歩1分 【駐車場】立体駐車場26台
※車体制限あり ※駐車場のご予約は承っておりません。
※できるだけ公共交通機関をご利用ください。